

忙（せわ）しなく 大（おお）寒ぶ小（こ）寒ぶで 師走ゆく 梅柿

## 佐藤寿三郎の議員活動詳報 ことぶき月報（No.231）2017年12月号

終世書生氣質：ブログ・千曲のかなた（日々の議員活動をお伝えしています）

### 【須坂市議会 12月定例会のまとめ】

#### 1. 市議会関係

(1) 12月定例会は11月21日招集され、12月12日までの期日を21日間として開議されましたが、12月12日議案のすべてを議了して閉会しました。

(2) 今定例会に上程された議案等の採決結果は下記のとおり。

##### 1) 事件決議 3件

- 平成29年度辺地債事業峰の原高原クロスカントリーコース全天候型走路増設工事請負変更契約の締結について
- 市道の認定について
- 市道の変更について

○いずれも原案とおり可決

##### 2) 条例 4件

- 須坂市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について
- 須坂市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例について
- 須坂市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
- 須坂市特別職の職員等の給与に関する条例の一部を改正する条例について

○いずれも原案とおり可決

##### 3) 補正予算 8件

- 平成29年度須坂市一般会計補正予算第5号
- 平成29年度須坂市国民健康保険特別会計補正予算第2号
- 平成29年度須坂市介護保険特別会計補正予算第2号
- 平成29年度須坂市水道事業会計補正予算第1号
- 平成29年度須坂市下水道事業会計補正予算第1号
- 平成29年度須坂市一般会計補正予算第6号
- 平成29年度須坂市水道事業会計補正予算第2号
- 平成29年度須坂市下水道事業会計補正予算第2号

○いずれも原案とおり可決

##### 4) 請願

- 保育士の配置基準の見直しと公定価格の増額を求める国への意見書提出の請願

○賛成多数で採択

##### 5) 意見書

- 保育士の配置基準の見直しと公定価格の増額を求める意見書

○賛成者に起立を求めた結果、全員起立

□ 相之島排水機場設備更新を求める意見書

○賛成者に起立を求めた結果、全員起立

### (3) 議会運営委員会

①開議日時 平成 29 年 12 月 12 日

開議場所 議会第 3 委員会室

協議事項

- 1) 意見書 2 件
  - 2) インター周辺等開発特別委員会中間報告について
  - 3) 閉会中の継続調査の申出について
  - 4) 本日（最終日）の議事日程及び議案の取扱いについて
- 何れも異議なくこれを了して散会。

②開議日時 平成 29 年 12 月 18 日

開議場所 議会第 3 委員会室

協議事項 監査委員について

- I. 監査委員から出された反論書の取扱いについて、各会派で取扱を次回までに纏めて来る。

③開議日時 平成 29 年 12 月 21 日

開議場所 議会第 3 委員会室

協議事項 監査委員について。

- I. 罷免を是とする 4 会派と非とする 3 会派があることから、両論ありの意見を市長に口頭で行う。
- II. 監査委員の慣行を明文化する。
- III. 3 月議会の素行を注視する。
- IV. 平成 29 年 12 月 1 日に市長に申立てた、4 会派の監査委員罷免をされたい申立の取下げは行わない。  
(不取下の理由：罷免申立ては、相当の理由が有るゆえに申立てたものである。申立は須坂市行政手続条例第 36 条（行政手続法第 36 条 3）で保障された権利であり、且つ今回の申立は議員として、監査委員の資質を質するための緊急避難行為である。この申立に議会運営委員会の議決を以って、阻止することはできない権利と思料する。申立に対しする裁決権は市長の専権であるからである。（地方自治法第 197 条 2）

### (4) 今議会における予算決算特別委員会分科会で出された注目した質疑

#### 1) 総務文教分科会

Q. 上田市委託児童負担金で、上田市へ委託する児童生徒の今後の増減見込みについて。

A. 平成 29 年度は、小学生が 4 人、中学生が 2 人の計 6 人が、菅平小中学校に通学している。毎年一人ずつ位減っていく見込みである。

#### 2) 経済建設分科会

Q. 除雪事業備品購入費の峰の原のドーザーについて、市が見積を求めた業者が入札に参加したような事実はないと思うが如何か。

#### 3) 福祉環境分科会

Q. 後期高齢者医療事業の後期高齢者医療給付費負担金 1900 万余りの増額

補正の主なる要因について。

Q. 国民健康保険特別会計における基金積立の在り方についての一考。

#### (5) 予算決算特別委員会

開議日時 平成 29 年 12 月 8 日

開議場所 議会第 4 委員会室

委員会審査

□平成 29 年度須坂市一般会計補正予算第 5 号外補正予算 7 件の分科会会長報告を受けて、順次採決を諮った結果、いずれも原案とおりに決することに決した。

□閉会中の継続調査の申出について  
全ての議題を了して散会。

#### (6) インター周辺等開発特別委員会

### インター周辺等開発に関する速報 !!

◇ H29 年 12 月 22 日、市はインター周辺の開発について、地域未来投資促進法に基づく基本計画は、国（経済産業省外関係各省）の同意を得ました。

開議日時 平成 29 年 12 月 12 日

開議場所 議会第 4 委員会室

協議事項

- 1) インター周辺等開発特別委員会中間報告について
- 2) 閉会中の継続調査の申出について

○すべての協議を議了して散会。

#### インター周辺等開発特別委員会の中間報告（29.12 議会本会議）

報告者：委員長 佐藤壽三郎登壇

インター周辺等開発特別委員会の中間報告を申し上げます。

インター周辺の開発を良好かつ速やかに推進すべく、

- (1) インター周辺地区における大型商業施設計画について
- (2) 大型商業施設の中心市街地への影響及び市街地活性化について
- (3) インター須坂流通産業団地の拡張について
- (4) その他インター周辺の開発計画について

の付議事項を調査研究することを目的として、平成 28 年 6 月 14 日に、地方自治法第 109 条の規定に基づく、インター周辺等開発特別委員会を設置しました。

昨年 12 月議会以降、今議会までの経過と取り組みについて御報告申し上げます。

◇ 1 月 25 日には、「大型商業施設進出におけるメリット、デメリット」と題して、長野銀行 頭取 中篠 功 氏から講演をお聞きし、大型商業施設が地域経済に与える影響等について研修を行いました。

更に同日、市理事者から事業の進捗状況について、県農業政策課、地方事

務所農政課、都市まちづくり課、関東農政局等との協議状況について説明を受けました。

- ◇ 2月7日には、副議長に選出された竹内副委員長からの辞任願を受け、副委員長の互選について諮り、新副委員長に古家 敏男委員が選任されました。
- ◇ **3月22日**には、市理事者から事業の進捗状況について、地権者説明会の開催、企業立地促進法及び農業地域工業等導入促進法の一部改正に係る国の動向について説明を受けました。

また、「長野広域エリアにおける観光動態調査とGAP調査について」長野広域連合事務局職員と調査、分析を実施しました株式会社リクルートライフスタイルじゃらんリサーチセンター 服部プロデューサーから説明を受け、観光面におけるインター周辺開発の効果等について研究、研修を深めました。
- ◇ **5月22日**には、市理事者から事業の進捗状況について、企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律（通称地域未来投資促進法）の改正案が5月11日に、農業地域工業等導入促進法の一部改正案が5月16日にそれぞれ、衆議院を通過し、6月18日の国会の会期末までに可決成立の予定である見通しと、法案の概要について説明を受け、このことに関連して6月議会において、土地利用調整に必要な都市計画マスタープランの見直しなど、インター周辺開発のための計画策定に必要な予算について補正計上していきたいとの説明を受けました。

その後、「まちの現状」と題し、株式会社 電弘 開発事業本部長 早川 一夫氏に、「イオンモールが立地しましたまちのその後の状況」などについて講演をいただき、経済効果やマーケティング等について研修を行いました。
- ◇ **7月12日**には、市理事者から事業の進捗状況について、企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律（通称地域未来投資促進法）の改正案、農業地域工業等導入促進法の一部改正案が6月2日にそれぞれ公布され、8月上旬には施行される見通しの予定であること。

須坂市は、支援措置による企業誘致がしやすくなる「地域未来投資促進法」により計画を進めていきたいとの説明を受けました。

また、事業実施予定会社による地権者への説明状況、目的会社の設立時期等について報告を受けました。

その後、「暮らし観光 SUZAKA ～ 外目線からのまちづくり」題し、須坂市観光協会 会長 金井 辰巳 氏に、須坂市観光協会が進めている観光誘客事業等について講演をいただき、これからの須坂市の観光施策等について研修を行いました。
- ◇ **9月22日**には、市理事者から事業のインター周辺等開発計画について、新たに権五郎川西の三角エリア、約10ヘクタールを追加すること、A地区の一部について、新産業団地造成に先立ち、民間業者の開発を許可していく予定であることについて報告、説明を受けました。
- ◇ **10月11日**には、9月21日に開店しましたイオンモール松本及び松本商工会議所への行政視察を行いました。

○イオンモール松本では、渡瀬 栄一 ゼネラルマネージャーから、店舗の概要、渋滞対策、集客のターゲット、店舗のコンセプト等について説明を

受け、店舗の状況を視察いたしました。

○松本商工会議所では、イオンモール松本出店に係る松本商工会議所、地元商店街の対応、開店後の取り組み状況について調査し、意見交換を行いました。

◇ **12月8日**には、閉会中の継続調査の申出、並びに本日の中間報告についてを、当委員会に諮りました。

以上のような活動をしてまいりましたが、前記のとおりインター周辺の開発について、地域未来投資促進法に基づく基本計画の国の同意を得ました。然し、その後の土地利用調整計画の策定等クリアしなければならない課題があります。

多くの市民の皆様が強く望んでおられる大型商業施設計画等が実現できるよう、須坂市と一体となって、議会としてできることを着実に進めていきたい所存でありますので、何卒関係機関並びに市民の皆様方の御協力をお願い申し上げます。

## **(7) 全員協議会**

開議日時 平成 29 年 12 月 12 日

開議場所 議会第 3 委員会室

協議事項

- 1) 意見書 2 件
- 2) インター周辺等開発特別委員会中間報告について
- 3) 閉会中の継続調査の申出について
- 4) 本日（最終日）の議事日程及び議案の取扱いについて
- 5) 広域連合議会等の報告について
- 6) 実施計画（H30～32 年度）の説明について
- 7) 須坂市立博物館の休館について

○協議事項について質疑応答をして議事を了して散会。

## **(8) 今定例会の一般質問総括**

今議会は、15 名の議員が一般質問を行いました。

取り上げた課題

- 行政一般 13 議員   ○福祉・環境問題 4 議員   ○教育問題 2 議員  
○時事問題 2 議員

一般質問の通告趣旨の推敲にあたっては、市議会議員は寝食を忘れ、各々が日頃の議員活動による情報の積み重ねの成果を披瀝する場であると、私は今日までの足掛け 20 年間の議員が持たねばならない矜持として、一般質問の位置づけをして参りました。他人様に原稿の代筆を依頼したことは一度もありません・・・

然し、複数の議員が市職員に、一般質問に関わる課題等を求める働き掛けが行われ、剩え質問趣旨内容の質問原稿推敲を依頼していたと言う信じられないことが発覚しました。

事の端緒は、一般質問での冒頭の質問内容と再質問の内容に整合性がない。あまりにも再質問の内容が稚拙な内容で、とても同じ議員が推敲し文章とは断じ難い。冒頭の質問は只管原稿を読むことに終始しているが、再質問はそうではない。冒頭の前稿は行政用語で語られているが、再質問では行政用語

それ自体理解していない内容の質問ではないか。等である指摘を受けました。

これらの行為は、議員が市民や取分け支持を下さる支援者を欺き、議員が己の日頃の議員活動や調査研究の懈怠を暴露するものであり、恰も日々精進していると思われる様を繕う偽装行為であり、須高ケーブルテレビで中継される一般質問を見入る市民に対する背信行為と言えます。議員として到底許されるものではありません。相当数の議員がこの事実を見破っていたとの報告を受け検証しました。

結論として、議員の本質に悖るこのような行為は、厳に慎むことを各会派で周知させることで議会運営委員会は収まりました。

## 2. 長野広域連合

平成 29 年 12 月 28 日、長野広域連合は、千曲市に計画している「(仮称) B 焼却施設整備及び運営事業」に係る事業者選定を決定しました。

記

- 1 優先交渉権者 クボタ環境サービス株式会社
- 2 次点交渉権者 株式会社神鋼環境ソリューション
- 3 施設概要
  - ① 施設の種類 一般廃棄物処理施設
  - ② 処理方法 ストーカ式焼却炉+灰溶融(燃料)方式
  - ③ 施設規模 焼却炉 100 トン・日 (50 トン/日×2 炉)  
灰溶融炉 10 トン/日 (1 基)
  - ④ 処理対象物 一般廃棄物(可燃ごみ、可燃性粗大ごみ)、資源化施設から排出される可燃残さ)
  - ⑤ 余熱利用の計画 高効率発電(発電効率: 12.0%以上) 施設内外へ熱供給
  - ⑥ 敷地面積 約 30, 000 平方メートル
  - ⑦ 運営期間 平成 33 年 4 月 1 日から平成 53 年 3 月 31 日まで  
(予定) (20 年間)
  - ⑧ 概算事業費 金 163 億円(税抜き) 運営委託費含む

## 3 議会外議員活動

(1) 無所属クラブ・日本共産党とで合同行政視察を執行。

日 時 平成 29 年 12 月 22 日

視察先と視察内容

壱、

① 飯山市ふるさと館

② I. 飯山市ふるさと館について。

II. 施設の利用状況

③ 説明者

飯山市議会 総務文教委員長 上松 永林 氏

飯山市文化振興部市民学習支援課長

佐藤 千明 氏

飯山市文化振興部市民学習課文化財係長

藤本 智教 氏

ふるさと館文化財調査委員 山本 伊都子 氏

飯山市議会事務局 副主幹 鈴木 小百合 氏

④ 視察評価

飯山市は、文教地区ともいえる地域に、ふるさと館、図書館、女性センター未来館、美術館、総合学習センター、文化交流館が隣接していることが評価される。

地域の人々の交流を如何に繋ぎ、郷土の歴史遺産を子孫に伝えるために、これらの施設にその使命を与えることが、如何に大切かが偲ばれる文教地域を造営したことに感服した。飯山が古より信越国境を跨いだ地勢的にも要の場所に位置したこともあり、歴史的資料が数多保有する町であることも、貴重な資料室の閲覧を許されて感じました。

三、

① 木島平村中学校

② I. 木島平型小中一貫教育について。

③ 説明者

木島平中学校長 関 孝志 先生

木島平村教育委員会子育て支援課長 山崎 真澄 氏

木島平村議会事務局 事務局長 竹原 雄一 氏

④ 視察評価

「木島平型小中一貫教育」のコンセプトと実践は、国や他の自治体で行っている小中一貫教育とは一味も二味も違うと感じた。恐らくは義務教育校区の縛りが解除された場合には、全国から木島平中学校で学ぼうとする志願者が殺到するであろう。教育委員会、学校長、教職員と村を上げての「人づくり」教育は後年大きく他市町村をリードし実を結ぶと確信した。

参、

① 中野市博物館

② I. 博物館の意義について。

II. 世代間に跨る膨大な建設費用の妥当性について。

③ 説明者

中野市立博物館 館長 土屋 積 氏

④ 視察評価

中野市は江戸時代は天領であったことを考えると、幕府はこの地を重要視していたことが伺える。中野市は豊田村との合併で面積が広がった分、文化施設も数多く存在する。この文化財や歴史的資料は分散すると結果的に資料が散逸し不明になってしまうことの教示を賜ったことが収穫と言える。

(2) 議員有志学習会

平成 29 年 12 月 2 日 於:第 1 委員会室

□ 今議会の補正予算について項目別に疑義の洗い出し作業。

平成 29 年 12 月 7 日 於:第 1 委員会室

□ 予算決算特別委員会分科会結果を踏まえて、先回学習会で出された疑義の解消に努めて、予算決算特別委員会への事前学習会を開議。

#### 4. 研究

##### 郷里の英雄：須坂藩第 13 代藩主・堀直虎公の夢遥か

私は、江宮孝之氏や浅田次郎氏等の講演を拝聴しても、直虎公自刃の真相は残念なことに掴めませんでした。著名な歴史作家ほど、大局的に歴史を俯瞰して、そこから時代の流れを読み解くに長けている以上、余程のことがない限り、メジャーとも言えない信州は小藩の藩主である堀直虎公について、歴史上人物に深入りすることは、木を見て森を見ずことに陥り易く、寧ろ意図的に回避されているのかもしれない。

然し、元和元年（1615 年）信濃国須坂に立藩して、小藩なれども信州は高井郡の 1 万石を治めた堀家は、明治 2 年の廃藩置県がされるまで続いた須坂藩であります。

私は二十歳代を東京で暮らしましたが、「江戸っ子」とは三代江戸で生まれ育たないと「江戸っ子」とは言えないとのことでありました。すると「須坂っ子」も三代須坂で生れ育たないとすれば、私はまだ数えて須坂では二代目ですので、とても直虎公を語る資格などありません。

然し、須坂藩の陣屋のあった跡地に建てられた須坂小学校を卒業したこと。陣屋に隣接する藩の菩提寺であった寿泉院境内で幼少の頃は毎日遊んだこと。上京するまでの 2 年間はやはり藩の菩提寺である臥竜山・興国寺に籠り受験勉強に勤しみ、雨の日も雪の日も子の刻になると、寺の一室から抜け出して百段の石段を登り観音堂に詣で、更に直虎公の御霊廟に参内して公をお慰めした若き日々を振り返るとき、十分に直虎公の思いを語る資格があると自負しております。

##### 閑話休題

徳川幕府が慶応 3 年 10 月 24 日「大政奉還」に応じました。家康公が朝廷から賜った征夷大將軍職を第 15 代慶喜將軍の手によって朝廷にお返ししたのです。「大政奉還」に至るまでの、政治的駆け引きを茲で論ずることは致しませんが、虚々実々の駆け引きがなされたことは想像つきます。

私が茲で言いたいことは、天下を統治していた徳川將軍家が「大政奉還」によって一介の大名になったということです。徳川幕府の瓦解を意味します。親藩、譜代、外様との序列の武家社会の頂点に君臨した將軍家の主従関係無くなり、幕府の締め付けや拘束性が失われたと解しますが、然し旧幕臣諸藩は旧態依然の関係を一応は保っていたことと思われまます。

同 3 年 12 月 5 日、直虎公は前述のとおり、一介の大名になった徳川宗家の若年兼外国総奉行を拝命しましたが、最早全国の大名諸侯への統制権や命令権はなかったのではないかと思います。私は「大政奉還」を、寧ろ「慶応 3 年の事変」或いは「慶応 3 年の役」と捉えるべきと考えます。大政奉還がなされた故に、信州・須坂 1 万石の小藩主が、元將軍家徳川様の私的な若年兼外国総奉行となれたと解すべ

きです。

同3年12月9日、王政復古の大号令が、岩倉具視の狡猾な手法で発布されました。これによって、慶喜元将軍が「大政奉還」を取消そうと、あれこれ奔走した政治工作も、封じ込めさせられてしまったのではないのでしょうか。それでも旧幕府側は「大政奉還」を反故にして、征夷大將軍職を取り戻そうと目論んだ結果、慶応4年1月3日に鳥羽・伏見の戦いが勃発したと思料します。然し、戦を起こした張本人である慶喜公は「朝敵」の烙印を押されることを恥辱と感じ、本来ならば圧倒的な戦力を抱えていて幕府軍が勝利する力がありながら、戦を放棄してさっさと将兵を見捨てて同4年1月17日大阪から船で江戸に逃げ帰りました。

この一連の慶喜公の立ち振る舞いは、将に旧幕臣や徳川恩顧を大切に思い徳川宗家と運命を共にと決した旧諸大名を裏切る、身勝手に且つ背信行為に外なりません。これこそ武門の頭首の最も恥じる行為です。

そこで我が須坂藩主直虎公が、意志薄弱な元征夷大將軍慶喜公に対し、堪忍袋の緒が切れて、諫言に及んだ気持ちは痛いほど分かります。苟も元将軍慶喜公に諫言を呈した以上は、そこは武士（もののふ）のけじめをつけられて、江戸城内で自刃されたものと私は推測いたします。さぞかし無念の極みであられたことと拝察いたします。

問われるのは「直虎公がどんな諫言をされたのかではなく、直虎公が一命を賭してまで貫かねばならなかったものは一体何だったのか。」であります。でなければ直虎公の意志に殉じて処罰されたと言う、家臣の中野五郎太夫、竹中清之丞は浮かばれませんし、汚名を負わされた彼らの子孫も含めて、人として一番大切な名誉の回復をしてあげねばなりません。この意味からも自刃の真相を解き明かすことは、須坂藩政庁の流れを現代に受け継ぐ須坂市の責務であると私は考えますが、市民の皆様は如何お考えでしょうか。

【本稿は平成29年12月議会一般質問で取り上げた「郷里の英雄・堀直虎公の自刃について」の原稿に加筆したものです。平成29年12月4日記】

## 5. 【12 議会に提出された資料一覧】

※資料に対する疑問点は所管課にお問い合わせ下さい。

- 望岳公園への産業廃棄物の不法投棄に関する資料の提出 : まちづくり課
- 平成29年度 長野県人事委員会勧告概要書: 総務課
- 平成29年11月2日予算決算特別委員会における質問回答: 産業連携課
- 須坂市立博物館の消防法指摘事項に対する対応について: 生涯学習スポーツ課
- ゆきとどいた教育をすすめる保護者・地域住民・教職員のつどい 基礎資料
- がん検診・特定健診・後期高齢者の一部負担金無料対象者の見直しについて  
健康づくり課
- 一般廃棄物最終処分場の実施設計における施設配置計画の再見直し  
エコパーク推進課
- 榑守谷商会水道事業（菅平グリーンダボス別荘地小規模水道）の須坂市への移

管（市営化）について	生活環境課
□胃がん（内視鏡健診）の導入について	健康づくり課
□第7期介護保険事業計画策定に係る検討資料	高齢者福祉課
□国保制度改革に係る主な経過及び今後のスケジュール	健康づくり課
□須坂市立博物館の消防法指摘事項に対する対応について	市博物館
□第29回竜の里須坂健康マラソン全国大会の結果	生涯学習スポーツ課
□第五次須坂市男女共同参画計画概要書	男女共同参画課
□五閑地区 地区計画 計画図	まちづくり課
□春木町ゾーン30規制区域図	道路河川課
□地域密着型特別養護老人ホーム「そのさと」	高齢者福祉課
□平成29年度無縁墓地整理事業	福祉課
□平成29年11月14日付再申出に対する回答書	臥竜公園管理事務所
□平成29年9月12日経済建設委員会に置ける質問に対する回答書	臥竜公園管理事務所
□須坂市空家に関する対策について	須坂市
□インター須坂流通産業団地の土地代金について	まちづくり課
□平成29年度 米子大瀑布紅葉期混雑対策について（報告）	商業観光課
□須坂市「まちの駅」認定式の実施報告について	商業観光課
□峰の原高原クロスカントリーコース全天候型走路増設工事請負契約 変更について	商業観光課
□日滝原産業団地水質改善に伴う水道施設改良事業について	水道局
□長野県消防防災ヘリコプターアルプスについて	消防本部
□平成30年度 須坂市組織改正等概要書	総務課
□やすらぎ病児保育園 建設予定地	子ども課
□学校給食センター建設における経過等について	学校教育課

## 6 身近な問題と私の視点

### 子宮頸がんワクチンの勧奨中止から4年になります・・・

平成25年5月に、希望された女性と集団接種として、市内4中学校の女子生徒243人が一回目の接種を受けました。然しその後、突如接種は勧奨中止され4年が経ちます。女性の百人に一人が生涯のいずれかの時点で、子宮頸がんにかかるということです。ワクチンの安全性が高められ、有効性がある接種の実現が叶うことを願って、平成29年9月議会、12月議会一般質問で取り上げましたが、これからも市議会が国への責任追及を取り上げてまいります。

## 7 【インフルエンザによる休校・休園・学級封鎖措置情報】

① 市立森上小学校	12/18～22日まで	2クラスが学級封鎖	/21 入電
② 市立墨坂中学校	12/20～24日まで	3クラスが学級閉鎖	/21 入電
③ 市立相森中学校	12/21～24日まで	1クラスが学級閉鎖	/21 入電
④ 市立墨坂中学校	12/22～25日まで	2クラスが学級閉鎖	/25 入電
市立墨坂中学校	12/26～29日まで	1クラスが学級封鎖	/25 入電
⑤ 市立日野小学校	12/25～28日まで	1クラスが学級閉鎖	/25 入電
⑥ 市立日野小学校	12/26～29日まで	1クラスが学級閉鎖	/26 入電
⑦ 市立墨坂中学校	12/26～29日まで	1クラスが学級閉鎖	/26 入電

## 8 【 2017 年 12 月期で私が注目したニュースの見出し備忘録 】

ニュースの概要	出典機関	月日付	所管課
<b>政治編</b>	日本経済新聞		
須坂長野東 I C 北側の開発構想 イオン予定地拡大 24.1 月	信濃毎日	12/1	インタ
原村議会、監査委員の人事案を否決 村職員 O B に「不適當」	信濃毎日	12/2	議会
連合会長、野党連携促す＝立憲と初の定例会談	時事通信	12/4	政治
議員の兼業規制見直しを＝成り手確保で提言へ―高知県大川村	時事通信	12/4	議会
杉尾氏、立民入りに含み 長野で国政報告会 枝野氏と会見	信濃毎日	12/4	政治
千曲市が新駅誘致を事実上断念	NHK 長野	12/5	他市
千曲市 新幹線新駅を断念 市長、市会で「区切り」表明	信濃毎日	12/5	他市
須坂市立博物館の休館検討 防火設備の不備、5 年以上放置	信濃毎日	12/5	須坂市
地方議員の厚生年金加入を＝自公、通常国会へ法案提出目	時事通信	12/6	議会
生活保護世帯、最多更新＝5 カ月連続増―厚労省	時事通信	12/6	福祉課
森林税 5 年間継続可決（県議会）	信濃毎日	12/9	税務課
「路上喫煙に罰金」可決 長野市会委 来年 4 月施行	信濃毎日	12/13	福祉課
県 次の 5 か年計画の原案発表	NHK 長野	12/15	政策推
改正民法、20 年 4 月施行＝債権規定を見直し	時事通信	12/15	総務課
児童手当、見直し合意へ＝19 年度以降に一政府	時事通信	12/16	子ども課
議会維持へ兼業規制見直しを＝総務相に提言―高知県大川村	時事通信	12/16	議会
長野市「路上喫煙禁止」条例成立 罰則適用 当面見送り	信濃毎日	12/19	政策推
衆院選投票率 全県 10 代 42・87%	信濃毎日	12/20	市選管
森林税 山林間伐や街路樹整備に	NHK 長野	12/20	財政課
景気判断を維持＝設備投資は上方修正―12 月月例報告	時事通信	12/21	政策推
監査委員の府議枠廃止＝公募実施で条例改正―大阪府議会	時事通信	12/21	議会
特権的地方議員年金に反対＝自公などで意見書可決―大阪府議会	時事通信	12/21	議会
67%の世帯で支給額下げ＝来秋からの生活保護見直し―厚労省	時事通信	12/22	福祉課
佐久市で「手話言語条例」成立	時事通信	12/22	福祉課
看護学部、県の方向と合致＝阿部長野知事	時事通信	12/22	政策推
県に看護学部新設支援を要望	NHK 長野	12/22	政策推
国民健康保険の県運営方針を公表	NHK 長野	12/22	健康づ
来年度の国保料 県内平均 1%増 県試算	信濃毎日	12/23	健康づ
介護予防に「虚弱」対策 県が次期高齢者プラン素案	信濃毎日	12/23	健康づ
<b>経済編</b>			
有効求人倍率 高い水準続く	NHK 長野	12/2	県内経
景況感、6 カ月連続改善＝製造業が好調―帝国データ	時事通信	12/5	政策推
ガソリン 6 週連続で最高値更新	NHK 長野	12/14	産業連
日銀短観 県内は高い水準を維持	NHK 長野	12/15	財政課

12月日銀短観の骨子	時事通信	12/15	財政課
幅広い業種で改善＝12月日銀短観	時事通信	12/15	政策推
景況感、11年ぶり高水準＝大企業製造業プラス25—5期連続改善・12月日銀短観	時事通信	12/15	財政課
人手不足深刻に＝非製造業、経営に悪影響も一日銀短観	時事通信	12/15	産業連
県内企業の景況感2期連続プラス	NHK長野	12/16	産業連
ガソリン価格、2週ぶり上昇＝全国平均141円50銭	時事通信	12/20	産業連
ガソリン7週連続で最高値更新	NHK長野	12/21	産業連
ガソリン価格、2週連続上昇＝原油高が影響	時事通信	12/27	産業連
ガソリン8週連続で最高値更新（県内）	NHK長野	12/28	産業連
県内の36銘柄 前年を上回る 終値比 機械系製造業中心	信濃毎日	12/30	産業連
<b>社会編</b>			
インフルエンザ流行入り＝例年よりやや早く一厚労省	時事通信	12/1	健康づ
長野で震度4 松本市、上田市、安曇野市	時事通信	12/6	総務課
平均寿命 長野県女性は全国一	NHK長野	12/13	健康づ
女性の平均寿命 長野トップ維持 15年 男性は2位	信濃毎日	12/14	健康づ
生活扶助、最大13.7%減も＝母子加算は水準見直し—生活保護	時事通信	12/14	福祉課
いじめ調査HPで公表＝横浜市教委	時事通信	12/15	総務課
母子家庭、年収348万円＝全世帯平均の5割弱—厚労省調査	時事通信	12/15	福祉課
車のタイヤパンクさせた容疑逮捕	NHK長野	12/17	総務課
中2自殺、いじめ原因＝第三者委「学校対応せず」—兵庫	時事通信	12/23	教育課
オウム真理教 元信者の菊地直子さん 無罪確定へ 最高裁	NHK首都	12/27	司法権
長野道で6台絡む事故 6人けが	NHK長野	12/27	市民課
長野県産マツタケ5年ぶり不作	NHK長野	12/29	農林課
JR東日本社員 石綿で労災認定 現役は異例	信濃毎日	12/31	健康づ
<b>各紙社説等</b>			
生活保護費 削減ありきではだめだ(社説)	信濃毎日	12/9	福祉課
人づくり革命 持続性ある政策なのか	信濃毎日	12/12	政策推
伊方差し止め 原発ありきに重い一石	信濃毎日	12/14	環境課
所得税改革、道半ば＝税調の影響力低下鮮明—18年度税制改正大綱決定	時事通信	12/14	税務課
森友・加計問題 「政と官」不信残したまま	信濃毎日	12/30	総務課
<b>議員活動資料</b>			
人権擁護に関する世論調査の概要 内閣府政府広報時事通信室	時事通信	12/4	人権
憲法改正を問う＝元衆院議員2人にインタビュー	時事通信	12/23	憲法

## 【北信濃鏡】

- 12/1 一般質問：登壇者：竹内議員、岩田議員、佐藤壽三郎議員、4 会派で市長に監査委員罷免の申立る、報道情報整理
- /2 二会派+one 議案学習会、角間☺、後援会協議、報道情報整理
- /3 議会報原稿推敲、長野出向
- /4 福祉環境分科会、福祉環境委員会 須坂☺
- /5 経済建設分科会、経済建設委員会、調査研究で発言
- /6 総務文教分科会、総務文教委員会、委員会打ち上げ（吉向）、
- /7 市民病院、二会派+one 委員会報告・意見調整会議（欠席）、特定行政書士認定
- /8 予算決算特別委員会、インター周辺等開発特別委員会、議会運営委員会
- /9 特定行政書士付記手続（日本行政書士連合会）、市民相談
- /10 市議会議員来所、会報編集、会報配信
- /11 県行政書士会確認、須坂☺
- /12 12 月定例会最終日、議会運営委員会、全員協議会、本会議、全員協議会、4 会派意見調整会議、報道情報整理
- /13 有志懇親会、12 月議会資料整理、湯ったり苑
- /14 支援者と懇談、小河原出向、議会報編集、12 月議会資料整理
- /15 市職と意見交換、報道情報整理、ゆったり苑
- /16 STV 於：タブレット講習受講、書簡認め、住所整理、会報整理
- /17 会報編集、報道情報整理、須坂☺
- /18 議会運営委員会、4 会派調整会議、3 会派意見調整会議
- /19 恩師へ書簡、支援者宅訪問、報道情報整理、須坂☺
- /20 市民病院、四賢人会忘年会（吉向）、報道情報整理
- /21 4 会派意見調整会議、議会運営委員会、市長と会見、まちづくり課長と協議、商工会議所専務理事と協議、市民相談、報道情報整理、須坂☺
- /22 2 会派+1 行政視察（飯山市ふるさと館、木島平村中学校、中野市博物館）、議員懇親会（於：あずま）、報道情報整理、湯ったり苑
- /23 会報編集、会報配信、会派視察纏め、特定行政書士に関する資料読込
- /24 朋友小山耕一氏葬儀、須坂☺
- /25 HP 提言欄改訂作業、市民相談、貯金局と協議、報道情報整理
- /26 会派行政視察記録纏め、中島輝夫元県議会議長葬儀、行政視察関係者に郵送報道情報整理、湯ったり苑
- /27 議会事務局に登庁、インター周辺等開発特別委員会開議の打合せ、弁護士と協議、市担当課と借地人と泉小路事業に関係して協議、弁護士と協議、市民相談
- /28 谷屋、支援者宅訪問、市民相談、報道情報整理
- /29 会報編集、市民相談、特定行政書士相談、特定行政書士証票受領、報道情報整理
- /30 賀状編集、議員報告書印刷、報道情報整理、須坂☺
- /31 賀状投函、報道情報整理



■□■☺□■□■□ 発行日 平成 29 年 12 月 31 日

編集：発行人 須坂市議会議員 佐藤 壽三郎

<http://www.zyusaburo.com/> ホームページ

<http://zyusaburo.blog.fc2.com/> ブログ・千曲のかな